

キラキラ
キレイなおうち、
ステキな毎日



洗面・脱衣室が整うだけで、本当に気持ちが良いものです。しっかりゾーニングして快適度をアップしましょう！

- ①洗剤は周りの雰囲気に合わせてグリーンと白のボトルのものを選択 ②物干しバーに置くハンガーは必要最低限の数だけ！
③④白で統一した収納スペース ⑤コンパクトなごみ箱

LESSON 05 お宅訪問② / ユーティリティーの整え方

前回の橋本家の「玄関編」に続き、今回は「ユーティリティー編」です。

ユーティリティーとは、いわゆる洗面・脱衣室のこと。ここは家族全員が使う空間で、顔を洗ったり歯を磨いたり、着替えや洗濯などすることも多く、石けんや歯ブラシ、洗剤のストックなど収納したいものもたくさんあると思います。

ところで皆さんは、タオルやハンガーの収納はどうしていますか？これらは使用頻度が高いのに見落としがちで、どうしても生活感の出るアイテムです。そのため収納を工夫すると、使い勝手も見え格段にアップすることができます。

例えば橋本家では、タオルとハンガーは

使う場所の近くに“見せない”収納をしています。全体の印象がとてすっきりして見えるのは、このためです。

もしも皆さんのおうちにタオルやハンガーをしまえるスペースがなければ、同じテイストのものにそろえたり、置き方・たたみ方を統一するだけで、印象が変わります。ぜひお試しを。

* * *

実は橋本家のハンガーは、2階のフリースペースにあります。洗濯物を干すため、洗濯機のある洗面・脱衣室から2階へ移動するのは、広いところで作業をするため。時にはそこで「子どもたちに絵本を読んでもらいながら洗濯物を干すこともあるんですよ」と笑

う橋本さん。ユーティリティーの収納を考え抜いた先に生まれた、橋本家のステキな生活の仕組みです。



おうちスタイリスト
米村 大子
YONEMURA HIROKO

整理収納アドバイザー1級、住宅収納スペシャリスト認定講師・宅地建物取引士。現在、「おうちスタイリスト®」として、モデルハウス・個人宅の間取りや収納の提案を行うほか、テレビやラジオにも多数出演。住宅・リフォーム関係のイベントや幼稚園・小学校などの講演・マイホームセンターの収納コラムも担当。個人のお客さま向けの「訪問お片づけサービス・お片づけ講座」も好評開催中。



おうちスタイリスト
米村大子
officialサイト